

令和 7 年第 3 回定例会一般質問通告事項

	檀 上 政 樹 議 員 (市 民 連 合)	質問方式：一問一答方式
9 月 4 日	1 農福連携について 「農福連携」とは、「農業」と「福祉」が連携し、障がい者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組みであり、いま全国では教育や福祉事業としての農業参入事例が増えてきている。農林水産省によると、2024 年度末時点で取組み主体は 8,277 か所あり、2030 年度までに 12,000 か所以上にする目標を掲げている (1) 「農福連携」について、支援も含めた市の見解は (2) 市では、農業者や福祉法人などへの周知・普及活動や研修会等をおこなっているか (3) 犯罪をした人の立ち直り支援としての「農福連携」について、市の見解は 2 災害時における避難所のトイレについて 政府は災害時における災害関連死防止の観点から、昨年 12 月に自治体向けの避難所運営指針を改定し、国際基準の「スフィア基準」に沿って発災当初は 50 人につき 1 基のトイレを用意するよう明記した。共同通信社が全国の自治体に行った避難所の準備状況のアンケートで「避難所のトイレ数」について、49%がこの基準を満たしていないとの回答であった。本市の状況について伺います (1) 本市では、体育館や公民館など既存施設のトイレ以外に、現時点で市の備蓄しているトイレはどのくらいあるか。南海トラフ地震時の想定避難者数をベースにお答えください。 その数は政府の避難所運営指針（スフィア基準）を満たしているか。満たしているのであれば、どのタイミングで導入されたものか (2) 備蓄トイレの配置は、各避難所において避難者数をどう見極め、どういった基準で行うか (3) 障がいをもった方用のトイレの備蓄状況はいかがか	